



境港市消防保安協会 会報

発行所
境港市消防保安協会
境港市中野町2116
境港消防署内
電話 47-0119
FAX 47-0031
印刷 (株)共同印刷所
平成30年1月発行
第59号

ごあいさつ

境港市消防保安協会
会長 堀田 收



火の用心

平成三十年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

会員の皆様には、平素から本協会の活動に格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年国内における災害状況を顧みますと、七月に九州北部地方で五日から六日にかけて、停滞した梅雨前線に向かって暖かく非常に湿った空気が流れ込んだ影響等により、線状降雨帯が形成・維持され同じ場所に猛烈な雨を継続して降らせたことから、総降水量が多いところで五〇〇ミリを超え、これまでの観測記録を更新する大雨となりました。この記録的な大雨により、福岡県、大分県の両県では、死者三十七名、行方不明者四名の人的被害の他、多くの家屋の全半壊や床上浸水など、甚大な被害が発生しました。

県内では、一月二十三日から二十四日朝にかけて鳥取、岡山、境付近では強い冬の気圧配置の影響で、観測史上最高となる大雪となり、鳥取県の智頭町や江府町などの国道や自動車道では動けなくなる車が続き、一時四〇〇台近くが立ち往生しました。

境港市でも、平成二十二年年末の大雪は過去の記録を塗り替え、七十センチを超える積雪となり、交通機関、市民生活に大きな影響を及ぼしました。また、港の漁船が雪の重みで転覆するなど、自然の脅威を痛感させられた大雪でした。

最近、地震、台風及び集中豪雨などの自然災害による被害が多く発生していますが、南海、東南海地震等の発生が懸念され、当市においても何らかの影響があるものと考えられることから、事業所における被害の発生をあらかじめ想定し、迅速かつ的確な対応、相互の連携を図り、被害を最小限に抑えながら事業を継続する為の計画作成も必要と考えられます。

昨年は、建物の全焼火災、危険物施設での事故も発生しましたが、ひとたび発生すると生命、財産等に大きな被害を及ぼすと共に、地域住民に不安を与える事となります。

引き続き、本協会の目的である、危険物及び防火対象物の保安上必要な知識の向上を図り、さらに災害防止に万全を期して火災及び各種災害の未然防止に努め、市民の皆さんが安心して暮らせる街づくりに貢献できるよう、取組みを図っていきたくと考えています。会員皆様には引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様方のますますのご健勝、ご多幸を心から祈念いたしました。年頭のご挨拶いたします。

消防活動の取り組み

国際航空給油(株) 米子空港事業所

弊社、国際航空給油株式会社(通称 KAFCO (カフコ))は、昭和三十四年、航空燃料の供給業務を開始して以来、北は北海道から南は沖縄まで現在十五空港事業所、一ヘリポート事業所を展開し、「安全なくしてKAFCOの存在価値はない」の社是のもと、安全第一で業務に従事しております。

米子空港事業所は、昭和六十一年に米子空港での航空機給油業務を開始しました。主な業務は米子空港へ飛来する航空機に対しての給油業務、航空機燃料の保



航空機(Boeing 787)への給油作業風景

管、給油施設の管理業務、その他潤滑油等石油製品の販売業務等を行っております。

航空燃料はとても高い品質が求められるため、日々の確実な品質管理を徹底すると共に、航空機給油業務において航空機定時運航に寄与すべく正確でスピーディーな作業を行わなければなりません。永年に渡り体得してきました知識、技術と経験を生かし確実な業務を行っています。

それでは当事業所の消防活動の取り組みをご紹介します。

私どもは、危険物を取り扱っており、一度火災、燃料漏洩が発生すると甚大な被害を招くこととなります。

そのため、危険物に対する正しい知識、反復訓練(防災訓練)、安全の先取りが必要です。そこで、知識・技量を養うため、これらの教育・訓練が規定化され、社内資格を取得後に、実作業に従事することとなります。

① 危険物の正しい知識の習得

入社後、基礎訓練の中で危険物の一般知識として、石油製品の特性、取り扱い方法、注意点、緊急時の対処方法等を座学、実技講習にて学び危険物取扱者としての基礎を構築します。

② 防災訓練の実施

防災意識・技能維持のため、毎年、九月に総合訓練、三月に基本訓練を行っています。

総合訓練は、実技訓練(火災事象或いは漏洩事象等に対する対応訓練、通報訓練、避難訓練)と座学教育(緊急対応要領規定、緊急連絡先の確認等)を行い、基本訓練は通報訓練と避難訓練を実施し、

万が一、災害が発生した際の対応能力の向上を図っています。

③ 安全の先取り

安全を保つためには、一人一人が周りに潜んでいる色々な危険性に対し、感受性を高める必要があります。そのために毎月、危険予知訓練(KYT)を実施し、職場や作業に潜む危険要因を発見する感受性の向上につなげていきます。

以上のことを主に防災活動を定期的に行っていますが、今後も教育訓練を充実させ、「事故ゼロ」を目標に業務に従事して参ります。



防災訓練(火災想定訓練)の様子

平成二十九年度 境港市消防保安協会 会長表彰

五月二十六日に行われました境港市消防保安協会総会の席上において、次の皆様が受賞されました。

- 危険物優良事業所表彰
山陰化成工業(株)、中尾油店
- 危険物優良取扱者表彰
松本 文博

- (東西オイルターミナル(株)境港油槽所)
西尾 純二(株岡田商店)
- 保安功労者表彰
菅井 成生
(済生会支部鳥取県済生会)

平成二十九年度 全国危険物安全大会

六月五日、千代田区麹町ルポール麹町で開催された「平成二十九年度危険物安全大会」において、危険物関係事業所等において、危険物の安全管理の推進に努めるとともに危険物の保安に関する行政の推進に協力し、国民生活の安全の保持に顕著な功績のあった保安功労者として、海上石油有限会社が全国危険物安全協会理事表彰(危険物関係事業所)表彰を受賞されました。



平成二十九年度 鳥取県危険物安全大会

六月九日、鳥取県危険物保安協会連合会主催、鳥取県消防長会後援による「鳥取県危険物安全大会」が開催され、危険物の保安の確保に顕著な功労、功績があった事業所と個人の方々が鳥取県知事並びに鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰を受けられました。

なお、表彰受賞者は次の方々です。
(境港市消防保安協会の受賞者のみ掲載)
鳥取県知事表彰

- 保安功労者 浜野 茂夫
(全漁連 境港油槽所)
- 優良事業所 フジッコ(株)境港工場
- 優良取扱者 内山 博文
(南寺本商店)
- 危険物優良事業所
鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰
済生会境港総合病院



事業所対抗消火競技会を開催

平成二十九年十月十三日(金)、境港消防署屋外訓練場において境港消防署のご協力のもと、事業所対抗消火競技会を開催いたしました。

当協会をはじめ、米子地区防火安全協会の事業所から、男性の部十チーム、女性の部一チーム、ペアの部三チーム計十四チーム、二十八名の方々に参加いただきました。

秋晴れの絶好のコンディションの中、初期消火技術の向上を目指し、白熱した競技となりました。上位入賞の皆さんについては、次のとおりです。

【男性の部】

優勝

国際航空給油(株)

斎藤 翼さん・崎原 祥さん

準優勝

東西オイルターミナル(株)

梶 佳太さん・小谷 健太さん

第三位

ニヤクコーポレーション境港事業所

渡辺 雅之さん・森 哲二さん

【女性の部】

優勝

米子瓦斯(株)

山岡 香織さん・西川 有香さん

【ペアの部】

優勝

境港海陸運送(株)

大野 憲二さん・松本 遥さん

準優勝

(株)山陰合同銀行境港支店

長谷川健太さん・西富 彩花さん

第三位

(株)山陰合同銀行境港支店

真野 武さん・足立 菜子さん



【お知らせ】 ガソリン等を容器で販売する際の注意点

危険物の取り扱いに対しては、消防法により様々な規制がされており、ガソリンや灯油を収納して運搬する容器は、専用の容器に収納しなければなりません。中でもガソリンは危険性が高く、誤った容器に収納した場合は、漏洩や破裂などの重大な事故を引き起こす可能性がありますので、ガソリンスタンド関係者の皆様は危険物の適正な取扱いにご協力をお願いします。

また、購入者がポリ容器で軽油を購入する際は、容器に「軽油用」の表示と、「消防法適合品」と明記された軽油用の容器での購入を指導して頂くようお願いいたします。

【ガソリン用携行缶】



KHK又はUNマークの入った消防法適合品であること

灯油用ポリ容器

一度開封した
一斗缶

一度開封した
混合油販売用容器等

これらの容器には、ガソリンスタンド等でガソリンの詰め替えができません。たとえ、KHK・UNマークが入っている容器でも、繰り返して使用する想定がなされていないため、開封後再び運搬容器として使用できません。

【軽油用ポリ容器】



【灯油用ポリ容器】



- ・灯油を購入する際は灯油用の容器で購入・保管。
- ・容器に灯油用と表示されているもので。
- ・灯油用容器には灯油以外の危険物を入れない。

事務局より

★各種試験・講習等について (お知らせ)

日程については、新年度以降に別途お知らせいたします。

★会費納入について (お願い)

平成29年度の会費につきましては、1月31日(水)までに納入して頂きますようお願いいたします。

なお、お振り込みやご持参等による納入が困難な場合につきましては、集金に伺いますので、事務局までご連絡ください。

境港市消防保安協会事務局

TEL: 0859-47-0119

(担当: 大西、鹿島)

●ホームページアドレス

<http://www.sakaiminatoshi-hoan.jpn.org/>

平成29年 火災概況 (平成29年1月1日~12月31日)

平成29年中の火災件数は15件で、前年に比べ2件増加しました。過去5年間の火災状況は、平成25年が23件と最も多く、その後は15件前後で推移しています。

29年中の建物火災5件の焼損程度は、「全焼」0件、「部分焼」1件、「ぼや」4件でした。

死者・負傷者の発生は無く、過去5年間で初となります。

損害額も、全焼火災が無かったことから49万81千円と最も少ない金額となりました。

【過去5年間 火災件数】

種別	25年	26年	27年	28年	29年
建物	12	8	5	6	5
車両	2	2	1	1	1
船舶	3		1		1
その他	6	10	7	6	8
計	23	20	14	13	15

【出火原因】

焼却炉	1
電気装置	1
電灯等の配線	1
たき火	3
溶接機	1
その他	5
不明・調査中	5